
山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター センターだより 第39号（通巻第106号）

2005年6月30日
山梨大学教育人間科学部
附属教育実践総合センター
TEL 055-220-8325, FAX 055-220-8790
E-mail: jissen@sazanka.aj3.yamanashi.ac.jp
URL: <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>

■ 平成17年度第1回期間採用者等研修のご報告

平成17年度第1回期間採用者等研修を6月4日（土）に開催しました。当日は、小学校教諭25名、中学校教諭25名、高等学校教諭15名、特殊教育諸学校教諭4名、そして学生21名の合計90名が参加しました。今回初めてという方から4回目という方もいました。参加者や講師の方々の意見を紹介します。次回は8月5日に開催します。

（参加者より）

- 講師の方々のお話もとても分かりやすく、また楽しかったです。また、機会がありましたら、是非来たいと思います。
- ベテランの先生の実体験が聞けたり、受講生と交流できて大変ためになる研修でした。
- いいお話をたくさん聞くことができました。休日の大切なお時間を割いて下さって
- 本当にありがとうございました。
- 校種別の研修会でのお話や質疑応答は勉強になりました。
- 是非、教科別の指導法についての研修をやってほしいです。
- 特別研修のお話、資料は大変役に立ちました。

■ 「第1回教育臨床研究会」のご報告

6月22日（水）に特別支援教育研修として、保護者のための家庭学習を支援する学習会「教育臨床研究会」を実施しました。今年度第1回目の教育臨床研究会では、講師に土肥満氏（山梨県高校教育課指導主事）、竹川美佐子氏（富士川小学校教諭・本学内留生）を迎え、山梨県における特別支援教育の動向についてお話していただきました。当日は、5名の保護者の方が参加され、意見交換を致しました。次回は7月20日（水）を予定しています。

■ 第6回教育実践研究会のご報告

6月16日（木）16:30から、第6回教育実践研究会が、教育実践総合センター4階授業研究演習室において開かれました。話題提供者は、数学教育講座の中村享史教授。テーマは「米国の算数授業研究の現状」でした。米国の教育実践分野の研究者や教師の間で関心が高まっている「授業研究」（lesson study）の実際について、中村教授が研究代表者をつとめた科学研究費補助

金による研究報告書などの印刷資料や、シカゴ校外の学校で行われた算数の授業研究会を記録したDVDを見ながら、説明が続きました。参加者は28人。学内の教員、学生、山梨県内の教員をはじめ、遠くは兵庫県の方の参加もあり、中村先生のお話の後は、活発な質疑応答があり、有意義な会となりました。関係の方々にはご協力ありがとうございました。